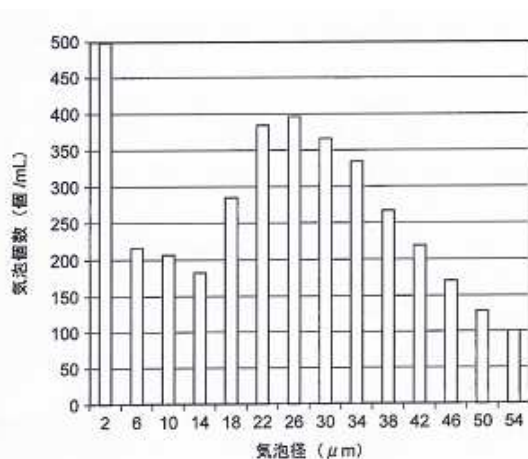


# ナノバブル生成証明データ 『Nano Earth』 (EMGS-Y02)

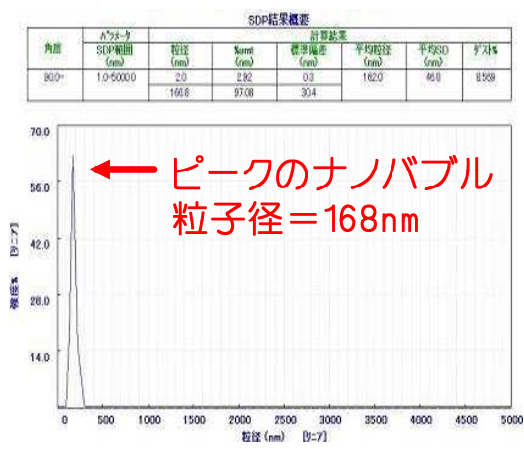
【パーティクルカウンター法】



産業技術総合研究所データ

Fig.1

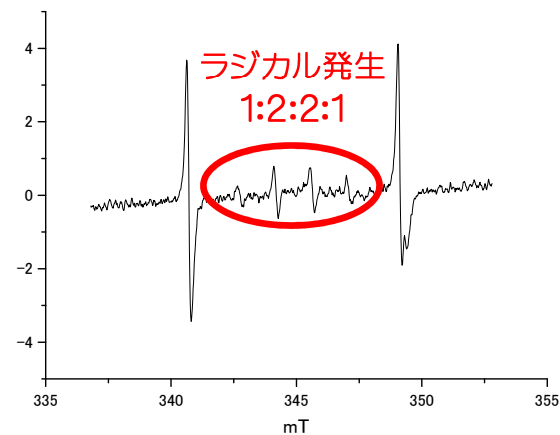
【動的光散乱法】



横浜薬科大学データ  
(総合メディカルセンター)

Fig.2

【電子スピン共鳴法】



産業技術総合研究所データ

Fig.3

ナノバブル生成装置による運転時はマイクロバブルも同時に生成 (Fig.1) するが、運転停止後マイクロバブルは徐々に消滅し、ナノバブルが残存 (Fig.2、3) する